S-Stage ボアアップキット 81cc　取扱説明書

製品番号	01-05-0095（カム無） 01-05-0096（カム付属）

適応車種		
	スーパーカブ 50	(AA04-1000001 ～) (AA09-1000001 ～)
	クロスカブ 50	(AA06-1000001 ～)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

使用燃料についてのご注意

当製品は、ノーマルに比べて高圧縮比となるように設定しておりますので、燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。
レギュラーガソリンを使用すると、異常燃焼を起こして本来の性能を発揮しない上に、ピストンが壊れて重大な故障を起こす可能性があります。
キット取り付け前に燃料タンクに残っていたガソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合は、必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

FI コントローラーについてのご注意

当製品を取り付け、ノーマルECUのままで使用するとエンジンが重大な故障を起こす可能性があります。車種専用の弊社FIコントローラー“FIコン2”を必ず同時装着して下さい。
FIコン2 車種別品番
スーパーカブ50(AA04用):05-04-0008
スーパーカブ50(AA09用):05-04-0041
クロスカブ50(AA06用)　:05-04-0042

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け、原付免許、原付登録のまま一般公道を走行されると違反となり、運転者ご本人が罰せられる対象となります。
一般公道を走行される場合は、小型2輪以上の免許を取得し、必ず市町村の役所で原付2種の登録を行い、強制賠償保険の排気量アップの申請を行って下さい。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適合車種の専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎当製品の取り付けには上記適合車種にあった純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行って下さい。
◎取り付けの際には、工具等を準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
◎必ず慣らし運転を行って下さい。
◎当製品を取り付けると出力がアップしますのでノーマルのスプロケットではローギアとなり、扱いにくい状態になります。また、エンジン回転が上がり易くなるために各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼす恐れがあることから、スプロケットのハイギア化をお勧めします。
◎当製品を取り付けると出力アップに伴い発熱量も増加します。長時間の高負荷走行には不向きです。
◎ボルト、ナット、ノックピン、パッキン類の一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。

～特　徴～

○ノーマルシリンダーヘッドを使用し、ボアアップするキットです。
○ピストン径を37.8mmから48.5mmにボアアップし排気量を81.2ccに、圧縮比を10.0:1から11.3:1にアップさせます。
排気量アップと共にハイコンプ化させる事で力強いトルクが得られます。
○付属のスポーツカム(01-05-0096の場合)はボアアップの出力を有効に引き出します。
○弊社製エキゾーストマフラーとの組み合わせにより、更なるパワーアップが可能です。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
■作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）
※シリンダーヘッドは、必ず指定トルクで増し締めを行って下さい。
■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。（トラブルの原因となります。）

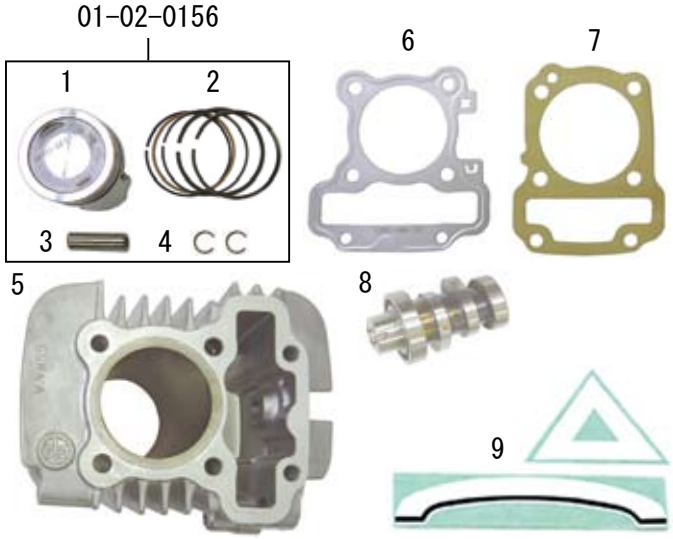
⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発 等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	ピストン 48.5mm	1	13101-GFC-T10
2	ピストンリングセット 48.5mm	1	01-15-022
3	ピストンピン 10x32	1	13111-GFC-T00
4	ピストンピンサークリップ 10mm	2	00-01-0363（10ケ入り）
5	シリンダー 48.5mm	1	01-01-0112
6	シリンダーヘッドガスケット	1	01-13-0119（各1ケ入り）
7	シリンダーガスケット	1	
8	スポーツカムシャフト	1	01-08-0062
9	原付2種マークセット	1	――――――

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。
※8番カムシャフトは01-05-0095には付属していません。

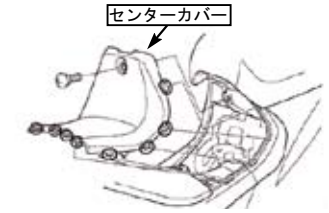
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

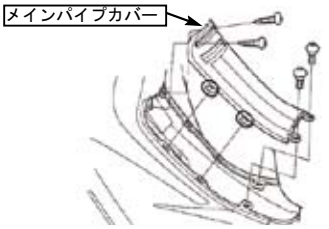
◇水平な場所でセンタースタンドを立て、車両をしっかりと安定させる。

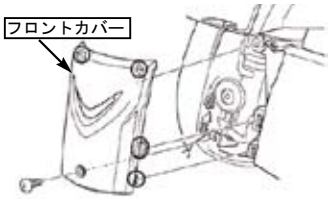
●外装部品の取り外し

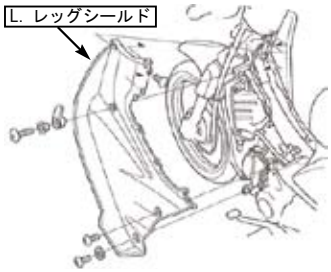
〈スーパーカブ50(AA04)の場合〉

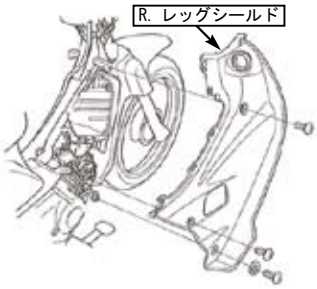
◇純正サービスマニュアルを参考にしてセンターカバー、メインパイプカバー、フロントカバー、レッグシールドの左右を取り外す。





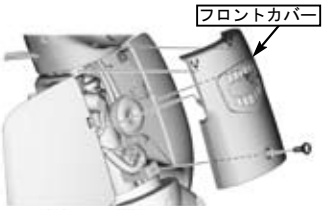


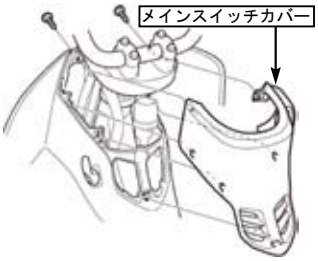


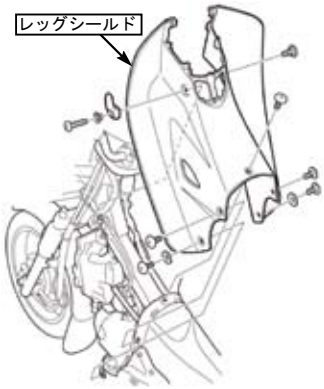


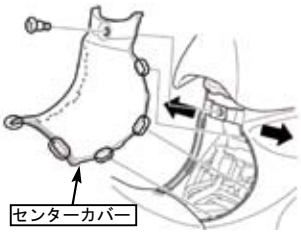
〈スーパーカブ50(AA09)の場合〉

◇純正サービスマニュアルを参考にしてフロントカバー、メインスイッチカバー、レッグシールド、センターカバーを取り外す。



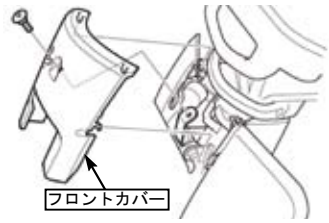


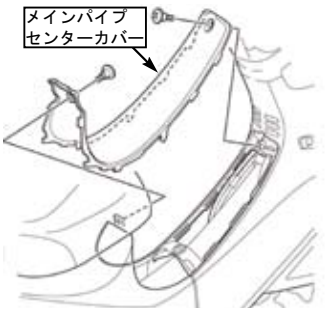


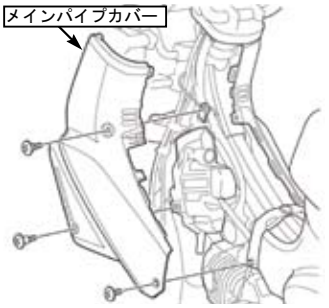


〈クロスカブ50(AA06)の場合〉

◇純正サービスマニュアルを参考にしてフロントカバー、メインパイプセンターカバー、メインパイプカバーの左右を取り外す。





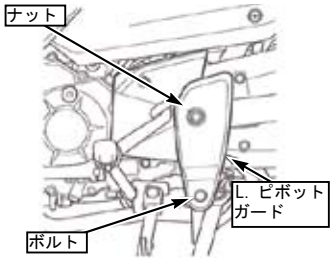


■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

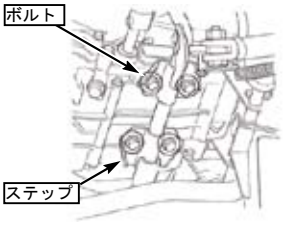
●（ノーマル）エキゾーストマフラーの取り外し

※エキゾーストマフラーが変更されている場合は、そのエキゾーストマフラーの取り扱い説明書に従う事。

◇ボルト及びナットを取り外し、L. ピボットガードを取り外す。

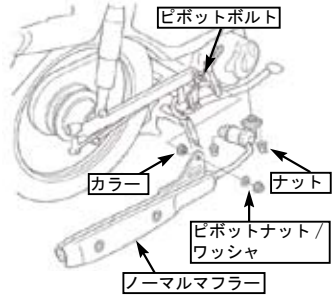


◇ボルト4本を取り外し、ステップ取り外す。



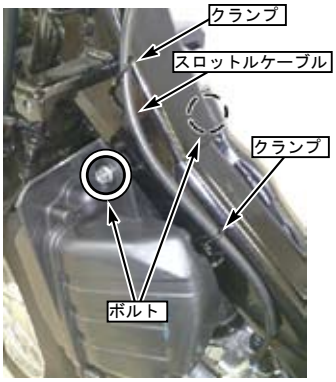
◇ヘッド側のエキゾーストパイプナット2個を取り外す。

◇ピボットナット／ワッシャを取り外し、ピボットボルトを押し込み、ノーマルマフラーを取り外す。



●インシュレーター／スロットルボディー／エアクリーナーケースの取り外し

◇スロットルケーブルをフレームのクランプから外す。エアクリーナーケースのボルト2本を取り外す。



◇インジェクタ2Pカプラ、IACバルブ4Pカプラ、センサーユニット5Pカプラの接続を外す。

◇インシュレーターのボルト2本を取り外す。

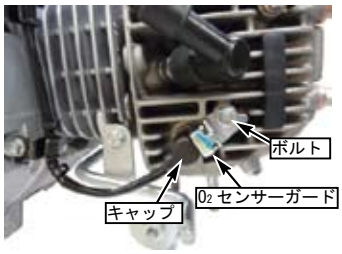
◇インシュレーター／スロットルボディー／エアクリーナーケースをエンジンとフレームの間から抜き取り、フューエルホースに負担が掛からないようにフレーム等に置いておく。

● O_2 センサーの接続を外す

※ O_2 センサーは衝撃に弱いため取り扱いに注意。
落としたり衝撃を与えた場合は新品に交換する事。

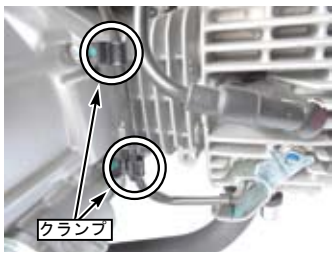
〈スーパーカブ50(AA04-1000001～)の場合〉

◇ボルトを取り外し、シリンダーヘッドの O_2 センサーガードを取り外す。O_2 センサーのキャップを取り外す。



〈スーパーカブ50(AA09-1000001～)及び、クロスカブ50(AA06-1000001～)の車両の場合〉

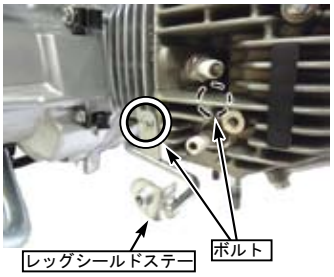
◇ O_2 センサーの配線のカプラーの接続を外し、配線を各クランプから取り外す。



●シリンダーヘッドの取り外し

◇スパークプラグキャップを取り外す。

◇ボルト2本を取り外し、レッグシールドステーを取り外す。

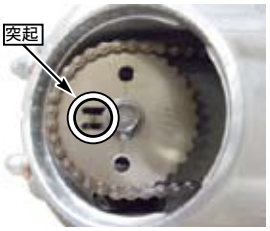


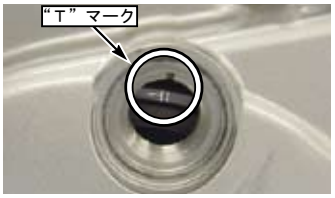
◇シリンダーの油温センサーのカプラの配線を外す。油温センサー及びシーリングワッシャを取り外す。

◇タイミングホールキャップ及びクランクシャフトホールキャップを取り外す。

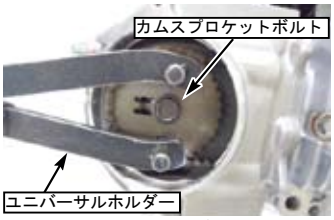
◇ボルト2本を取り外し、シリンダーヘッドL. サイドカバー/Oリングを取り外す。ボルト各2本を取り外し、インテーク側、エキゾースト側のホールキャップを取り外す。

◇クランクシャフトを反時計方向に回し、カムスプロケットの突起が前方を向いている状態で、フライホイールの“T”マークをクラッチカバーの合わせマークに合わせる。



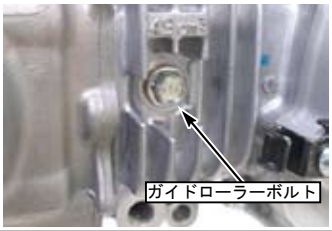


◇ユニバーサルホルダーにてカムスプロケットを固定し、カムスプロケットボルトを取り外し、カムスプロケットを取り外す。

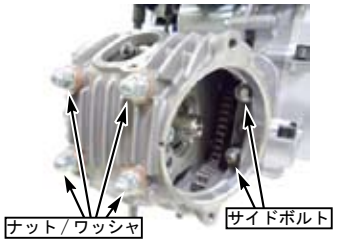


◇インテーク、エキゾースト共にロッカーアームのアジャストナットを緩め、アジャストスクリューを緩めておく。ボルトワッシャを緩めておく。

◇シリンダーのガイドローラーボルトを緩めておく。



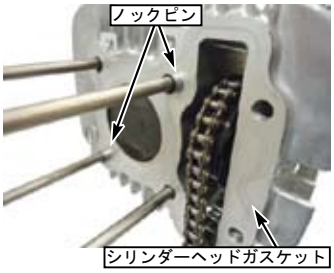
◇シリンダーヘッドのサイドボルト2本を取り外す。
◇シリンダーヘッドナット4個を対角に数回に分けて緩め、シリンダーヘッドナットと共にワッシャ4個を取り外す。



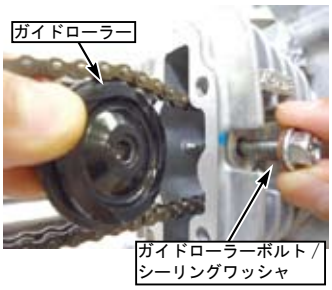
◇シリンダーヘッドを取り外す。

●シリンダー、ピストンの取り外し

◇シリンダーヘッドガスケットとノックピン2個を取り外す。

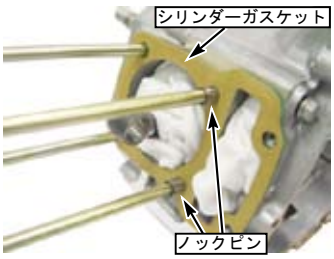


◇シリンダーのガイドローラーボルト/シーリングワッシャを取り外し、ガイドローラーを取り外す。



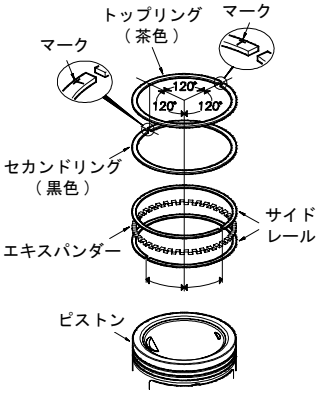
◇シリンダーを取り外す。
◇ピストンピンサークリップの片側を外し、ピストンピンを外し、ピストンを取り外す。

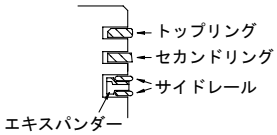
◇シリンダーガスケットとノックピン2個を取り外す。クランクケースにシリンダーガスケットがこびり付いている場合はスクレイパーにて剥がす。



●ピストンの取り付け

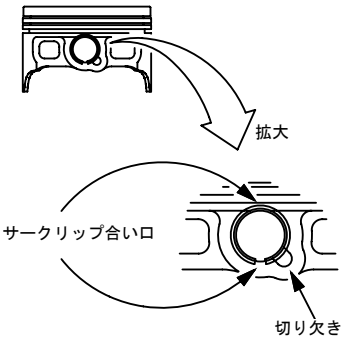
◇ピストンリング溝をエアブローし、ピストンリングを取り付ける。
※2ND リング及び TOP リングは文字が入っている面を上にして取り付ける。
※ピストン及びピストンリングを傷つけたり、破損させない事。
※取り付け後、リングがなめらかに回転する事を確認する事。
※リングの合口は、図のように120度間隔で取り付ける事。





ピストンリング断面形状

◇片側のピストンピン穴のサークリップ溝にサークリップを取り付ける。
※ピストンピンサークリップの合い口は切り欠き部を避けてピストン上下方向に向けて取り付ける。



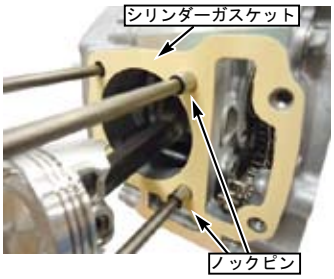
◇コンロッド小端部、ピストンピン穴にエンジンオイルを塗布する。ピストンピンにモリブデン溶液を塗布する。

◇ピストン頂面の矢印“↓”をエキゾースト側に向け、ピストンピンを取り付ける。

◇ピストンピンサークリップ溝にピストンピンサークリップを取り付ける。
※ピストンピンサークリップの合い口は切り欠き部を避けてピストン上下方向に向けて取り付ける。

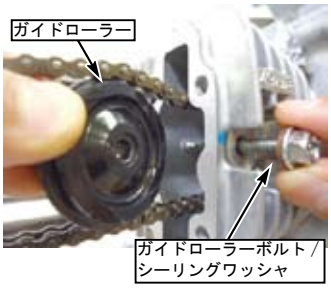
●シリンダーの取り付け

◇クランクケースのシリンダー取り付け面を清掃し、クランクケースにノックピン2個とキット内の新品のシリンダーガスケットを取り付ける。



◇ピストンリング部にエンジンオイルを塗布し、なじませる。シリンダー内周部を清掃した後にエンジンオイルを塗布する。カムチェーンをシリンダーに通し、ピストンリングを指で圧縮しながらシリンダーを取り付ける。

◇ガイドローラーをシリンダーの取り付け穴に合わせ、ガイドローラーボルト/シーリングワッシャを仮止めしておく。



●カムシャフトの交換

◇シリンダーヘッドのボルトワッシャを取り外し、ノーマルカムシャフトを取り外す。
※外し難い場合はロッカーアームのアジャストスクリューを緩め取り外す。

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

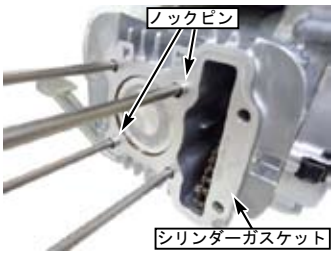
◇キットのカムシャフトのカム摺動部、ベアリングにエンジンオイルを塗布する。

◇溝をロッカーアーム側に向け、カムシャフトをシリンダーヘッドに取り付ける。

◇シリンダーヘッドにボルトワッシャを仮止めする。

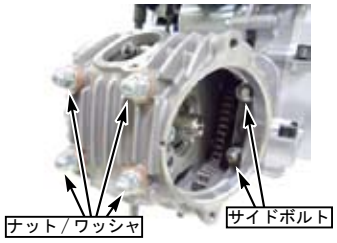
●シリンダーヘッドの取り付け

◇シリンダー上面を清掃する。ノックピン、キット内のシリンダーヘッドガスケットを取り付ける。



◇カムチェーンをシリンダーヘッドに通し、シリンダーヘッドを取り付ける。

◇ワッシャ4個、シリンダーヘッドナット4個、シリンダーヘッドのサイドボルト2本を取り付ける。



◇シリンダーヘッドナット4個を対角に数回に分けて締め付け、規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
シリンダーヘッドナット
トルク：16N・m（1.6kgf・m）

◇シリンダーヘッドのサイドボルト2本を交互に数回に分けて締め付け、規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
サイドボルト
トルク：12N・m（1.2kgf・m）

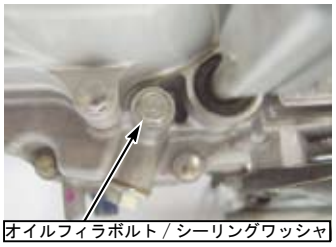
◇仮止めしていたシリンダーのガイドローラーボルトを規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ガイドローラーボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

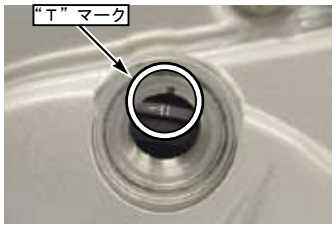
◇仮止めしていたボルトワッシャを規定トルクにて締め付ける。

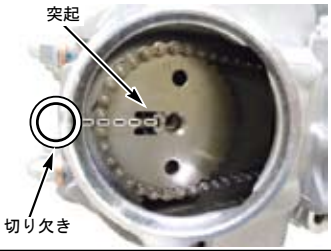
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルトワッシャ
トルク：12N・m（1.2kgf・m）

◇オイルフィラボルトとシーリングワッシャを取り外す。



◇フライホイールの“T”マークがクラッチカバーの合わせマークに合っているか確認し、カムスプロケットの突起とシリンダーヘッドの切り欠きと合うようにカムスプロケットをカムチェーンに付け、カムシャフトの溝をカムスプロケットの突起に合わせて取り付ける。





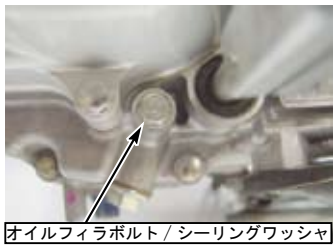
◇ユニバーサルホルダーにてカムスプロケットを固定し、カムスプロケットのボルトを規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：27N・m（2.8kgf・m）

◇クランクシャフトを反時計方向に回し、フライホイールの“T”マークをクラッチカバーの合わせマークに合わせ、カムスプロケットのタイミングマークがヘッドカバー取り付け面と合っている事を確認する。

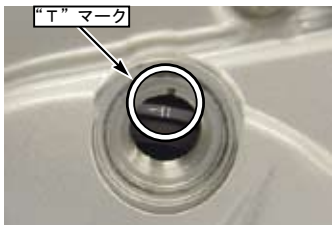
◇ボルト穴にエンジンオイルを少量注入し、オイルフィラボルトとシーリングワッシャを取り付け、規定トルクにて締め付ける。

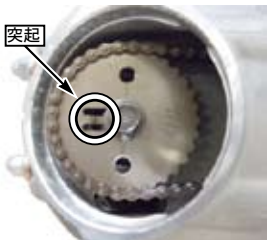
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
オイルフィラボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）



●バルブクリアランスの調整

◇フライホイールの“T”マークをクラッチカバーの合わせマークに合わせたときにカムスプロケットの突起が前方を向き、且つタイミングマークがヘッドカバー取り付け面と合っている事を確認する。





◇ロッカーアームのアジャストスクリューとバルブステムエンドの間に0.1mmのシックネスゲージを差し込み、アジャストスクリューを締め込んでいき、シックネスゲージが少し抵抗があるくらいで引き抜けるぐらいに合わせてアジャストナットを締め付ける。
バルブクリアランス
：IN、EX共に0.1mm

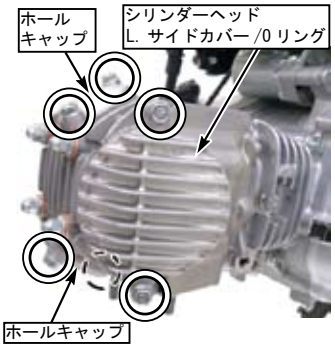
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
アジャストナット
トルク：9N・m（0.9kgf・m）

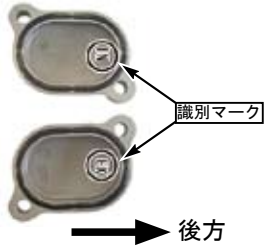
◇バルブクリアランス調整後、反時計方向にフライホイールを2回転回した後で“T”マークとタイミングマークをそれぞれ合わせ、バルブクリアランスが変化していないか点検する。変化している場合は再度調整し、合うまでこの作業を繰り返す。

◇シリンダーヘッドL.サイドカバー/Oリングをシリンダーヘッドに取り付け、ボルト2本を取り付ける。インテーク側、エキゾースト側それぞれのホールキャップをボルト各2本にて取り付ける。

※識別マークを車両後方側にして取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：12N・m（1.2kgf・m）





■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

◇タイミングホールキャップ及びクランクシャフトホールキャップに O リングが付いている事を確認して取り付け、規定トルクにて締め付ける。

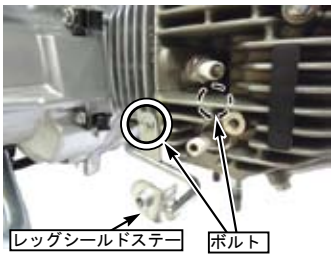
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
タイミングホールキャップ
トルク：10N・m（1.0kgf・m）
クランクシャフトホールキャップ
トルク：8N・m（0.8kgf・m）

◇油温センサー及びシーリングワッシャをシリンダーに取り付け、規定トルクにて締め付ける。油温センサーのカプラの配線を接続する。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
油温センサー
トルク：14N・m（1.4kgf・m）

◇レッグシールドステーをボルト 2 本で取り付け、規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

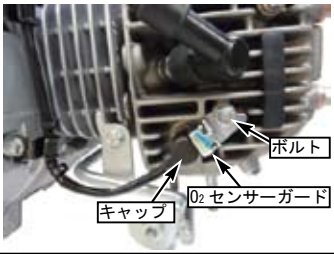


● O_2 センサーの接続

＜スーパーカブ 50（AA04-1000001 ～）の場合＞

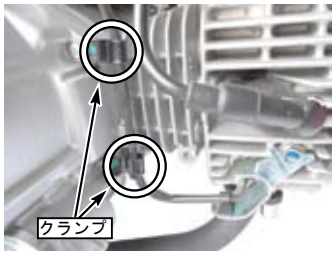
◇ O_2 センサーのキャップをまっすぐに接続する。
O_2 センサーガードをボルト 1 本にてシリンダーヘッドに取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：12N・m（1.2kgf・m）



＜スーパーカブ 50（AA09-1000001 ～）及び、クロスカブ 50（AA06-1000001 ～）の車両の場合＞

◇ O_2 センサーの配線のカプラーを接続し、配線をクランプする。



◇スパークプラグキャップを取り付ける。

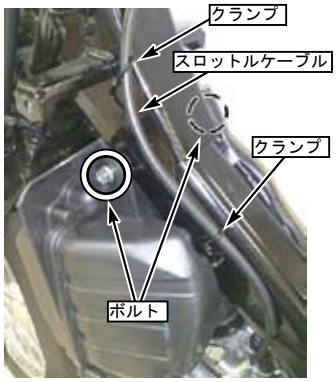
●インシュレーター / スロットルボディー / エアクリーナーケースの取り付け

◇インシュレーター / スロットルボディー / エアクリーナーケースをエンジンとフレームの間にセットする。
◇インシュレーターをボルト 2 本にてシリンダーヘッドに取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：12N・m（1.2kgf・m）

◇エアクリーナーケースをボルト 2 本にてフレームに取り付け、フレームの 2 箇所のクランプにスロットルケーブルを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：12N・m（1.2kgf・m）

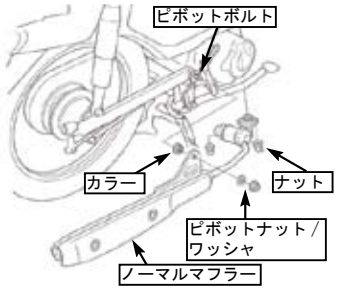


◇インジェクタ 2P カプラ、IAC バルブ 4P カプラ、センサユニット 5P カプラを接続する。
※ FI コントローラー取り付けの際は、その取り扱い説明書に従う事。

●（ノーマル）エキゾーストマフラーの取り付け

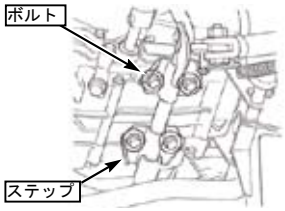
※エキゾーストマフラーがノーマル品から変更されている場合は、そのエキゾーストマフラーの取り扱い説明書に従う事。
◇ピボットボルトを押し込み、ノーマルマフラーをセットし、ヘッド側のエキゾーストパイプナット 2 個とピボットナット / ワッシャを仮止めする。
仮止め部を規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
エキゾーストパイプナット
トルク：27N・m（2.8kgf・m）
ピボットナット
トルク：59N・m（6.0kgf・m）



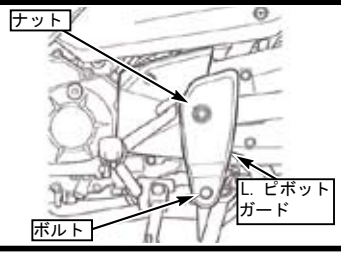
◇ボルト 4 本を対角に数回に分けて締め付け、ステップを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：27N・m（2.8kgf・m）



◇ボルト及びナットを取り付け、L. ピボットガードを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：27N・m（2.8kgf・m）
ナット
トルク：39N・m（4.0kgf・m）



●外装部品の取り付け

◇純正サービスマニュアルを参考にしてレッグシールド、センターカバー、メインパイプカバー、フロントカバーを取り付ける。

●お願い

◇一般公道を走行される場合は小型 2 輪以上の免許を取得し、市町村の役所で原付 2 種の登録を行い、強制賠償保険の排気量アップの申請を行って下さい。
※原付免許、原付登録のまま一般公道を走行されると違反となり運転者ご本人が罰せられる対象となります。
◇キット内の原付 2 種マークをお貼り下さい。

●スプロケットの変更

◇当製品を取り付けると出力がアップし、ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて扱いにくい状態になります。
また、各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがある為に必ずスプロケットを変更し、スプロケットのハイギア化を各自で行って下さい。

推奨ドライブスプロケット
（体重 65Kg 時）
＜スーパーカブ 50（AA04）の場合＞
14T（弊社品番 02-05-03）
＜スーパーカブ 50（AA09）の場合＞
16T（弊社品番 02-05-051）
＜クロスカブ 50（AA06）の場合＞
15T（弊社品番 02-05-041）

※ドライブスプロケットを 15T 又は 16T に変更した際、スプロケットガードプレート（大径スプロケット対応）の変更が必要です。
（弊社品番：02-05-0003）

※ドライブスプロケットやスプロケットガードプレートはキット内に含まれておりません。
※推奨ドライブスプロケットは体重や使用用途、好みによる物もありますので参考程度でお考え下さい。
※スプロケットを変更する際はドライブチェーンの調整が必要です。純正サービスマニュアルを参照し、作業を行って下さい。

●使用ガソリンについて

◇燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。
◇燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は、必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。